

藤ゼミ通信

VOL 14

向上心!

実現不可能なことを頭のなかだけで
思い描いているのは夢を持つことではありません。
長い時間をかけ努力を積み重ねて
実現できる大きな目標を持つことが夢を持つことです。

夢があれば
決められる!

今の自分にとって大切なことと
そうでないことが目標のない
日々のなかでは分からなくなて
きます。夢があればそんな
迷いから抜けられます。

夢があれば
続けられる!

一つのことをやり続けることは本当に
難しく、時にはすべてをむなしく感じ
投げ出したくなります。
夢があれば続ける強い意思が
生まれます。

夢があれば
優しくなる!

自分を人と比べ人を羨み人を憎む
気持ちがあうましくない時には
どこからかやてきます。
夢があればそんな気持ちに
負けることはありません。

当教室はいつでも君の夢の実現のための最強サポーターです。

塾長からのメッセージ

読んで感じ

読んで考えよう

読書の秋に

残念なことですが、若者の活字離れはますます深刻になり、ほとんど
本を読まない大学生さえたくさんいるそうです。

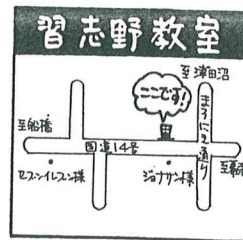
読書は自分の知識を広げるだけでなく、人に対する思いやりや共感する
心を育ててくれます。人が生きていく上で毎日の食事が欠かせないように、
読書は私たちの心と頭の栄養源とも言えるものです。そして、一冊の良い本
との出会いは人生の大きな喜びでもあります。

また、読書は成績アップのために絶対に必要な読解力を養い、思考力
や判断力を身につかせます。読書の秋です。本を読まない時間があまり
長くなってしまうと、本を読まないのではと読めなくなってしまう。本を
読む習慣をこの季節にしっかり身につけよう。

教検・英検・漢検 実施校!



志木市上宗岡4-6-27-131
048(472)7618 (昼間受付 月～金 PM12:00～)



習志野市谷津2-3-7
047(452)6461 (昼間受付 月～金 PM12:00～)

有限会社GANTS教育研究所

藤進ゼミナール

教室不在時はこちらへお問い合わせ下さい!

048(472)7819



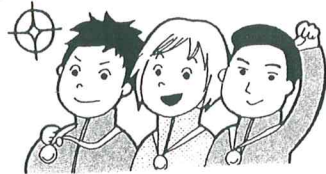
ありがとう!!



北京オリンピック 特集

北京オリンピックの声!

勇気と感動をくれたアスリート



「がまん.がまん」



男子マラソン 金メダル サムエルワンジル選手

ケニアから留学生として日本にやってきました。スポーツとしての走り学びました。そこから「がまん」することが大切であることを学んだそうです。流暢な日本語で「がまん! がまん!」と。日本人の私達はワンジル選手の姿を通して改めて「がまんすること あきらめないこと」を教えられましたね。

「家族みんなでつかんだ金メダル一番高い所に立たお父さんの妻をぜひ忘れないで下さい」

柔道男子66キロ級金メダル 内柴正人選手

内柴選手にとって「柔道は仕事、仕事とは懸命に生きること、そして「あやじなんで あやじの仕事をしかりやりました。」そう話します。自分一人ではない家族に支えられて手にすることができたんだと。何かを成し遂げた時支えてくれた人に感謝することを教えてくれました。

「靴が脱げても脱げなくても今の実力がこういう結果なんで今日からまた頑張りたいです」

陸上男子5000メートル出場 松宮隆行選手

レースの途中で他の選手と接触して左足の靴が脱げてしまいました。松宮選手はそのまま片足は靴をはかないまま走り続けてゴールしました。きっと本人にとっては不本意な結果に終わってしまったと思います。けれど好成績を残せなかったことを脱げてしまった靴のせいにはしませんでした。この正々堂々とした潔い言葉に本当のスポーツマンシップを教えられました。

「最後は気持ち強い人間が勝ちを取ることができんだなって、つくづく実感しました」

ソフトボール金メダル 投手 上野由岐子選手

上野選手は幼い頃から強くなるために毎日、毎日自主的に練習を重ねてきたそうです。何か目的を達成するためには、日々の努力が大切なことを教えてくれました。そして、実力をつけることももちろん。それは強い精神力を備えることもできるんですよね。

番外編

体操男子個人総合銀メダリスト 内村航平選手のお母さん

「銀という字は金より良い、て書くのよ」

惜しくも金メダルを逃してしまいました内村選手でしたが、と身近で頑張りをみて応援してきたお母さんならではの温かい労いの言葉でした。

柔道女子48kg級銅メダリスト 谷 亮子選手のご主人(谷佳知)

「僕には金メダルに見える」

「ママでも金!」という目標に臨み 結果銅メダルに終わってしまいましたが16歳でバルセロナオリンピックに出場して以来5大会連続出場しかも 毎大会メダルを手にしていたんです。素晴らしいことですよ。

「金以外は同じ」

柔道女子52kg級銅メダル 中村美里選手

流した涙に「悔しい涙です。納得いきません」と言うコメントは 中村選手の強い気持ちを感じました。「悔しいと思う気持ちを持つことがまた力になり、新たな目標にもなる。「悔しいと思う気持ち」は自分を奮い立たせる原動力です。